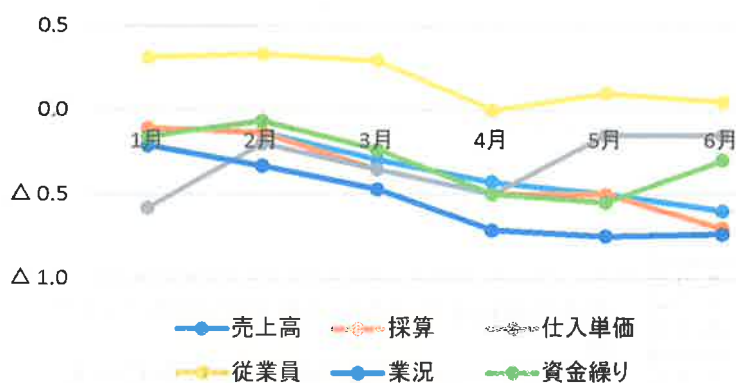


白河商工会議所LOBO調査結果(令和2年6月分)

実施期間: 令和2.6.15~6.18 回答事業所: 20事業所

1. 全業種DI値

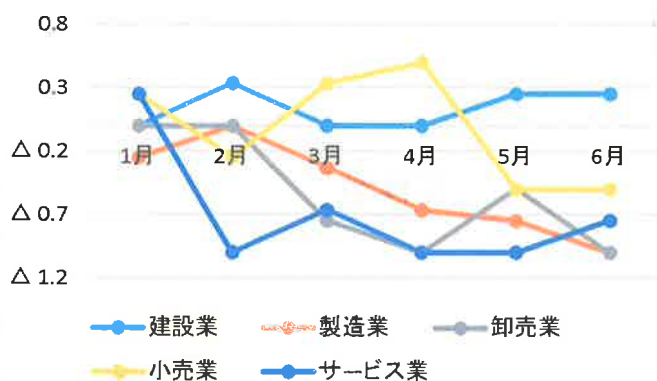
全業種(DI値)



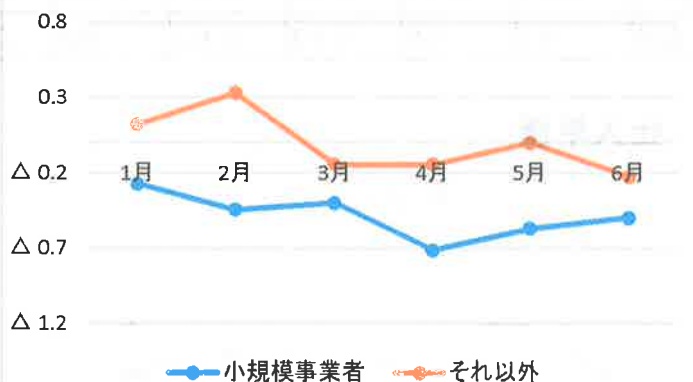
6月の全業種DI値を見ると、売上高が△0.6で前月比-0.1ポイント、採算が△0.7で-0.2ポイントの下落。一方業況が△0.7で前月比+0.1ポイント、資金繰りが△0.3で+0.5ポイント上昇している。仕入単価、従業員は変化なしという結果であった。

2. 売上高

業種別



規模別



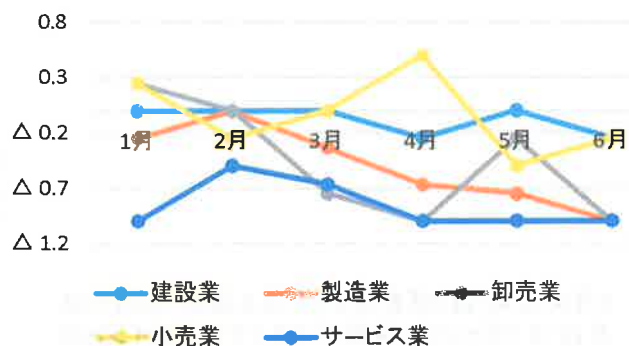
売上DIの推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	△ 0.1	△ 0.1	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.6
建設	0.0	0.3	0.0	0.0	0.3	0.3
製造	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.8	△ 1.0
卸売	0.0	0.0	△ 0.8	△ 1.0	△ 0.5	△ 1.0
小売	0.3	△ 0.3	0.3	0.5	△ 0.5	△ 0.5
サービス	0.3	△ 1.0	△ 0.7	△ 1.0	△ 1.0	△ 0.8
小規模	△ 0.3	△ 0.4	△ 0.4	△ 0.7	△ 0.6	△ 0.5
それ以外	0.1	0.3	△ 0.1	△ 0.1	0.0	△ 0.2

全産業の売上DIは△0.6で前月比-0.1ポイント下落。業種別に見てみると、サービス業が前月比+0.2ポイント上昇。製造業では前月比-0.2ポイント、卸売業が-0.5ポイントの下落している。建設業・小売業においては横ばいという結果であった。規模別に見ると、小規模事業者では前月比+0.1ポイント、それ以外の事業所では-0.2ポイントとなっている。

3. 採算

業種別



規模別



採算DIの推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	Δ 0.1	Δ 0.1	Δ 0.4	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.7
建設	0.0	0.0	0.0	Δ 0.3	0.0	Δ 0.3
製造	Δ 0.3	0.0	Δ 0.3	Δ 0.7	Δ 0.8	Δ 1.0
卸売	0.3	0.0	Δ 0.8	Δ 1.0	Δ 0.3	Δ 1.0
小売	0.3	Δ 0.3	0.0	0.5	Δ 0.5	Δ 0.3
サービス	Δ 1.0	Δ 0.5	Δ 0.7	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0
小規模	Δ 0.3	Δ 0.3	Δ 0.4	Δ 0.7	Δ 0.8	Δ 0.8
それ以外	0.1	0.2	Δ 0.3	Δ 0.3	0.0	Δ 0.5

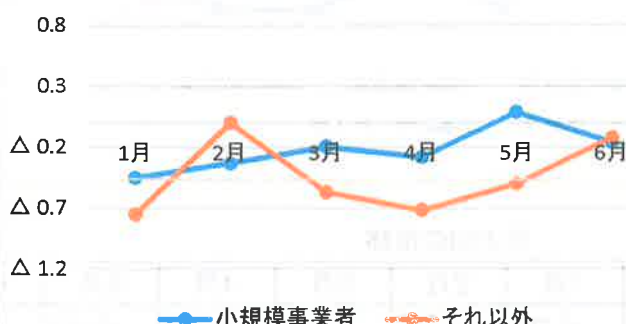
全産業の採算DIはΔ0.7で前月比-0.2ポイント下落。
業種別にみると小売業が前月比+0.2ポイント上昇している。一方建設業は前月比-0.3ポイント、製造業は-0.2ポイント、卸売業は-0.7ポイントの下落、サービス業では横ばいという結果。
規模別にみると、小規模事業者では横ばい、それ以外では前月比-0.5ポイントとなっている。

4. 仕入単価

業種別



規模別



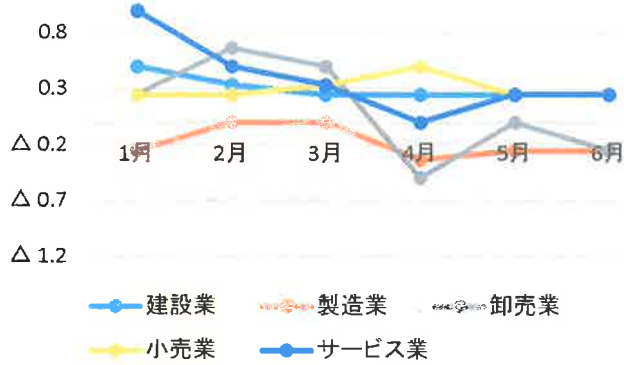
仕入単価DIの推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	Δ 0.6	Δ 0.2	Δ 0.4	Δ 0.5	Δ 0.2	Δ 0.2
建設	Δ 0.5	Δ 0.3	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.5	Δ 0.3
製造	Δ 0.3	0.3	0.0	Δ 0.3	Δ 0.3	0.3
卸売	Δ 0.8	0.0	Δ 0.5	Δ 0.5	0.0	Δ 0.5
小売	Δ 0.5	Δ 0.3	0.0	Δ 0.5	0.0	0.0
サービス	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 0.7	Δ 0.7	0.0	Δ 0.3
小規模	Δ 0.5	Δ 0.3	Δ 0.2	Δ 0.3	0.1	Δ 0.2
それ以外	Δ 0.8	0.0	Δ 0.6	Δ 0.7	Δ 0.5	Δ 0.1

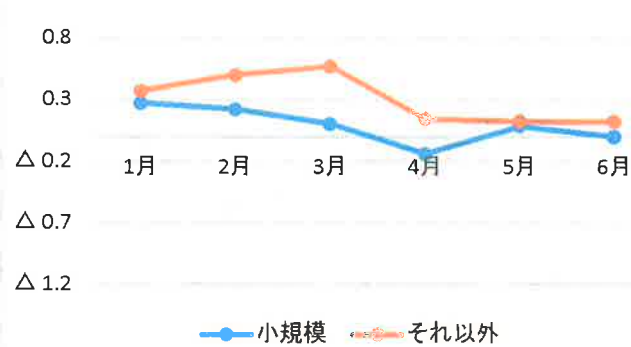
仕入単価の全産業DIはΔ0.2で前月と比べ横ばいであった。
業種別にみると、建設業で前月比+0.2ポイント、製造業で+0.6ポイント上昇している。一方で卸売業が前月比-0.5ポイント、サービス業が-0.3ポイント下落となっている。小売業では横ばいであった。
規模別にみると、小規模事業者は前月比-0.3ポイントの下落、それ以外は+0.4ポイントの上昇であった。

5. 従業員

業種別



規模別



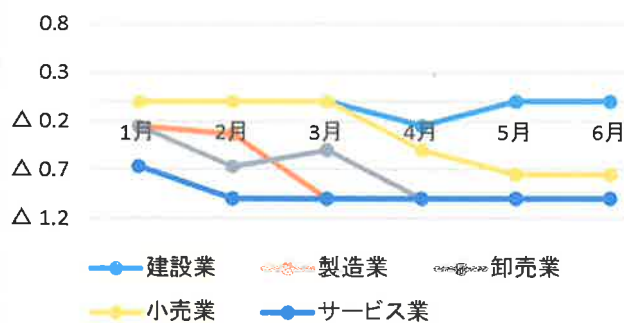
従業員DIの推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	Δ 0.6	0.3	0.3	0.0	0.1	0.1
建設	0.5	0.3	0.3	0.3	0.3	0.3
製造	Δ 0.3	0.0	0.0	Δ 0.3	Δ 0.3	Δ 0.3
卸売	0.3	0.7	0.5	Δ 0.5	0.0	Δ 0.3
小売	0.3	0.3	0.3	0.5	0.3	0.3
サービス	1.0	0.5	0.3	0.0	0.3	0.3
小規模	0.3	0.2	0.1	Δ 0.1	0.1	0.0
それ以外	0.4	0.5	0.6	0.1	0.1	0.1

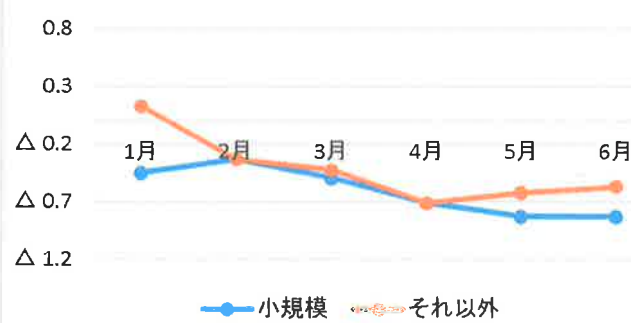
従業員の全産業DIは0.1で横ばいとなっている。業種別にみると、卸売業は前月比-0.6ポイントの下落。それ以外の業種については横ばいという結果。規模別にみると、小規模事業者は前月比-0.1ポイント、それ以外では変化なしとなっている。

6. 業況

業種別



規模別



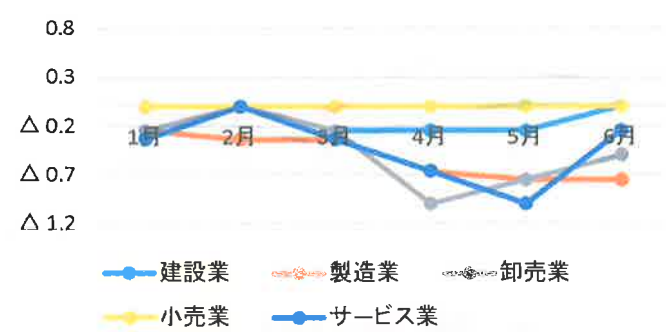
業況DIの推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	0.3	Δ 0.3	Δ 0.5	Δ 0.7	Δ 0.8	Δ 0.7
建設	0.0	0.0	0.0	Δ 0.3	0.0	0.0
製造	Δ 0.3	Δ 0.3	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0
卸売	Δ 0.3	Δ 0.7	Δ 0.5	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0
小売	0.0	0.0	0.0	Δ 0.5	Δ 0.8	Δ 0.8
サービス	Δ 0.7	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0	Δ 1.0
小規模	Δ 0.5	Δ 0.3	Δ 0.5	Δ 0.7	Δ 0.8	Δ 0.8
それ以外	0.1	Δ 0.3	Δ 0.4	Δ 0.7	Δ 0.6	Δ 0.6

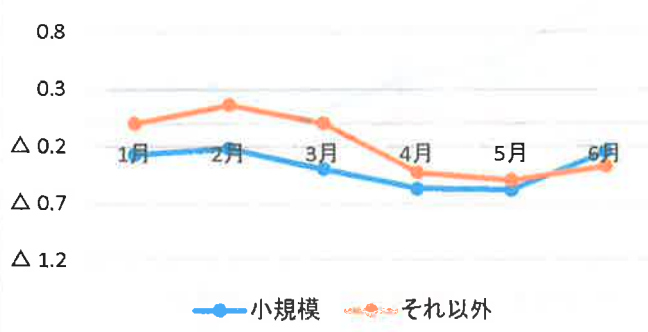
業況の全産業DIはΔ 0.7で前月比+0.1ポイント。業種別にみると、すべての業種において「悪化」の回答、数値は横ばいであった。規模別にみても、小規模事業者、それ以外で横ばいとなっている。

7. 資金繰り

業種別



規模別



資金繰りDIの推移

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
全産業	△ 0.2	△ 0.1	△ 0.2	△ 0.5	△ 0.8	△ 0.3
建設	0.0	0.0	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	0.0
製造	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.3	△ 0.7	△ 0.8	△ 0.8
卸売	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 1.0	△ 0.8	△ 0.5
小売	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
サービス	△ 0.3	0.0	△ 0.3	△ 0.7	△ 1.0	△ 0.3
小規模	△ 0.3	△ 0.2	△ 0.4	△ 0.6	△ 0.6	△ 0.3
それ以外	0.0	0.2	0.0	△ 0.4	△ 0.5	△ 0.4

資金繰りの全産業合計DIは△0.3となっており、前月比+0.5ポイント。
業種別にみると、建設業・卸売業では前月比+0.3ポイント、サービス業で0.7ポイント上昇。製造業・小売業では横ばい。
規模別にみると、小規模事業者は前月比+0.3ポイント、それ以外では+0.1ポイント上昇という結果であった。

※「建」：建設業、「製」：製造業、「卸」：卸売業、「小」：小売業、「サ」：サービス業

1.付帯調査【新型コロナウイルスの影響による雇用環境や賃金動向について】

1-1 2020年度(2020年4月～2021年3月)の賃上げ状況について

	建	製	卸	小	サ	合計
①業績が改善しているため(見込み含む)、賃上げを実施した(予定含む)	1			1		2
②業績の改善がみられないが(見込み含む)、賃上げを実施した(予定含む)		1	1	1	2	5
③賃金は同水準を維持する	2	3	3	1	2	11
④賃金は引き下げる						0
⑤現時点では未定	1					1

1-2 1-1で①～②と回答したした場合、賃上げの内容について(複数回答)

	建	製	卸	小	サ	合計
①定期昇給を実施した(予定含む)	1	1	1	1		4
②ペースアップを実施した(予定含む)				2	1	3
③手当の新設・増額(予定含む)(例:住宅手当や家族手当、役職手当の増額など)					1	1
④一時金(賞与)を増額した(予定含む)						0

2.付帯調査【新型コロナウイルスによる影響について】

2-1. 新型コロナウイルスによる経営への影響について

	建	製	卸	小	サ	合計
①経営に影響が生じている	2	3	2	2	3	12
②経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念がある	2	1	2	2	1	8
③影響はない						0
④分からない						0

2-2 事業継続と感染防止拡大の両立にあたって実施している対応について

	建	製	卸	小	サ	合計
①時差出勤の実施						0
②テレワークの実施				1		1
③ローテーション勤務の導入			1	1	2	4
④フレックスタイム制の導入による柔軟な勤務体制整備		1				1
⑤出張の原則禁止・制限	1	1		1		3
⑥営業時間の短縮・営業日数の削減	1	2	2	2	2	9
⑦会議やの開催頻度・時間・人数の削減・制限	2	2	1	2		7
⑧会議・稟議等のオンライン化		1		2		3
⑨キャッシュレス等の電子決済の導入				1	1	2
⑩店舗・オフィス等のレイアウトの見直し	1	1	1	2	1	6
⑪店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、消毒徹底	2	2	2	4	4	14
⑫「新しい生活様式」に対応した商品・サービスの提供			2		1	3
⑬その他						0
⑭特別な対応は取っていない	1	1				2

2-3 2-1で①と回答したした場合 今年度の雇用や採用関連の動きについて(複数回答)

	建	製	卸	小	サ	合計
①新卒採用(正社員)を縮小・見送る		1				1
②中途採用(正社員)を縮小・見送る		1	2			3
③パート・アルバイト等(非正規社員)の採用を縮小・見送る		1	2			3
④派遣労働者の人数を縮小、労働者の派遣自体を見送る						0
⑤正社員の休業を実施					2	2
⑥パート・アルバイト等(非正規社員)の休業を実施		1	1			2
⑦派遣契約を維持した上で、派遣労働者の休業を実施						0
⑧従業員の人員整理(整理解雇、雇止め等)を検討・実施		1				1
⑨雇用調整助成金の申請を検討している	1	1				2
⑩雇用調整助成金を申請し、支給決定待ちの状況(審査・手続き中)					1	1
⑪雇用調整助成金を申請し、すでに支給された					1	1
⑫雇用調整助成金制度が分からない・手続きが煩雑であるため、申請は行わない						0

付帯調査まとめ

新型コロナウイルスの影響による賃金動向に関する付帯調査では、多くの事業所が、賃金は同水準を維持、または賃上げを実施したと回答している。また賃上げの内容としては、定期昇給やペースアップの実施等の回答がみられた。

新型コロナウイルスによる経営への影響に関する付帯調査では、影響が生じているとの回答が6割、経済活動の停滞が長期化すると影響が出る懸念があるとの回答が4割であった。事業継続と感染防止拡大の両立にあたって実施している対応については、店舗・オフィス等の定期的な消毒・換気、従業員・顧客の検温、手洗い、消毒徹底との回答が最も多い。経営に影響が生じている場合の今年度の雇用に関する設問では、採用活動の縮小や見送り、従業員の休業実施、雇用調整助成金の申請実施・検討等の回答がみられた。

コメントには、新型コロナウイルスによる不安が消えない限り今後の見通しが立たない、以前の状態に戻るのには当分難しい、等の声が寄せられた。